

平成24年度

決算報告書

自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

国立大学法人 名古屋工業大学

第9期事業年度

平成24年度 決算報告書

国立大学法人名古屋工業大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,813	4,528	△285	(注1)
施設整備費補助金	999	122	△877	(注2)
補助金等収入	280	516	236	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	25	25	-	
自己収入	3,534	3,505	△28	
授業料、入学料及び検定料収入	3,334	3,314	△21	(注4)
雑収入	199	192	△7	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,807	2,121	314	(注6)
長期借入金収入	-	-	-	
計	11,457	10,818	△640	
支出				
業務費	8,346	7,878	△469	
教育研究経費	8,346	7,878	△469	(注7)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	1,024	147	△877	(注8)
補助金等	280	516	236	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,807	1,561	△246	(注10)
長期借入金償還金	-	-	-	
計	11,457	10,102	△1,356	
収入－支出	-	716	716	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、給与改定臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減と同等の給与削減を受けた一方、平成24年度補正予算(第1号)復興関連事業分の交付を受けた結果、予算金額に比して決算金額が285百万円少額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、総合研究棟(スマートエネルギー研究拠点)の事業が翌年度に繰越となったため、予算金額に比して決算金額が877百万円少額となっております。

(注3) 補助金等収入については、予算作成段階では予定していなかった国からの補助金獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が236百万円多額となっています。なお前期からの繰越額は2百万円となっています。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、学生在籍者見込数の減等により、予算金額に比して決算金額が21百万円少額となっています。

(注5) 雑収入については、主として特許権収入の減収等により、決算金額が7百万円少額となっています。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究の受入れ増により、予算金額に比して決算金額が314百万円多額となっています。なお前期からの繰越額は169百万円となっています。

(注7) 業務費については、人件費削減及び教育研究の効率化に伴う経費の削減に努めたため、予算金額に比して決算金額が469百万円少額となっています。

(注8) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が877百万円少額となっています。

(注9) (注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が236百万円多額となっています。

(注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、翌年度への繰越のため、予算金額に比して決算金額が246百万円少額となっています。